

2017年2月25日(土) 14時開会  
セミナー: 14時~17時半 フリーディスカッション: 17時半~

## 第8回

# 米国救急医によるERセミナー



症例提示の中で、アメリカでの諸事情と日本での諸事情についてdiscussionがあり興味深かった

救急診療においてはPocusなどR/O worst case scenariosをすることが重要であり、内科でおこなわれている臨床推論とは異なることや、診断にこだわることは重要でないことが印象に残りました。  
(参加者の声)

定員 **30**名様

対象: 臨床研修医 (ERに興味のある医師・医学生も参加可)

参加費無料

会場: 阪急ターミナルスクエア・17 【いちょうの間】  
阪急梅田駅直結「阪急ターミナルビル」最上階(17階)

Part.1 14:00~17:30 各講義50分の英語セミナーです

The lecture by **Dr. Edward D. Auyang** (Assistant professor of Surgery, University of New Mexico School of Medicine)

- Theme:**
1. Surgery and Surgical Education in the United States
  2. Evaluation and Work-up of the Acute Abdomen
  3. Interactive Case Studies

座長: 嶋津 岳士 (大阪大学大学院医学系研究科救急医学講座教授)

Part.2 17:30~19:00 フリートーク

### 申込方法

講義中には質問できなかった事や、米国での対処について、また 尋ねてみたい症例がございましたら、この場をぜひご活用ください。

メールでお申込ください。 [omscc@gh.opho.jp](mailto:omscc@gh.opho.jp)

メール件名: ERセミナー参加申込

- ① 氏名(漢字およびローマ字表記)
- ② 所属病院/医師免許取得年(学生は学校名/学年)
- ③ E-MAILアドレス
- ④ 電話番号(携帯電話: 当日連絡がつく番号)



かんたん申込み!

